

スタッフ独り言 10月、猛暑が去って・・・

野球にほぼ興味のない自分でも「大谷さんはすごいなあ」

その前はイチローが「すごいなあ」だった

二人に共通するのは「怠らない努力と姿勢」好きなこととは言え出来るものではないところに天才ぶりが覗える。

イチローは野球人としては並の身体に「信念」を以て継続を課し世界を認めさせた。勿論、それに耐える身体は備わっていたのだろうけどプロの世界で45歳まで持つ人は一握り。可能にしたのはルーチンを崩さない精神力で凡人には不可能だ、やはり天才。

大谷は小さい頃に目標を定め、実現する方法をマンダラート化して実践した。実践できること自体が天才なのだが、あのやんちゃで自然体な振る舞いも天才？

大谷は日本人離れした体格を持つ。身体も味方するがそれも努力で作った可能性があるらしい。誰もが好きになってしまう大谷は創造神が人間界に送ってきた使者だろうか。

大谷は憧れないで見習うべき事ばかり



50号達成の瞬間

無念

平出和也と中島健郎がK2で滑落した、なんと言ふことか！

ピオレドール賞というのがあって、登山界のアカデミー賞と言われるものらしい。この賞を平出氏は3回、中島氏は2回も受賞している現在の世界的トップクライマー。これまで常に未踏ルートをアルパインスタイルで登頂を果たし、これがピオレドール賞に輝く根拠に。そんな二人がK2の偵察試登中7500m付近で滑落したという。K2は8611mもある世界第2の高峰、1000mも手前でミスは考えられないおそらく予期せぬ事態（突然の落石とか）が発生して対応する間もなく引きずり込まれたに違いない。無念でならない、1996年に小西政継がマナスルで消息を絶った時以来の無念さだ。6000m付近の険しい場所に二人はいまだ宙づりのままでいる。

冥福も祈れない現実、数々の一般向け講習会の映像では優しくお茶目な性格が嬉しかった。



名曲

コディ・リーは2019年、アメリカゴットタレントで「ソングフォーユー」を歌ってGBを鳴らした。ソングフォーユーは、レオンラッセルが1970年のアルバムで発表した曲。多くの歌手にカバーされるのでどれかしら聴いている方も多いただろう、なんせ名曲だから。

自分はレオンラッセルを知らず、カーペンターズが歌っていたのを聴いた気がする。なんせ50年前の話で恐縮。一番のお気に入りにはレイ・チャールスのカバーでグッとくる、これでグラミー賞も取ったらしい。

ウィリーネルソンのバースデーコンサートでレオンラッセルとレイチャールスが3人でソングフォーユーを披露する動画を最近見つけた。これがいい！

<https://www.youtube.com/watch?v=2UW4ELmVD9M>

名曲は残る



コディ・リー



ニクソンとレイチャールス



ソングフォーユーを歌うレイチャールス